

●入試名称 大 学 (問合せ・要項請求先)	学 部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員	出 願 資 格				選 考 方 法		2012年度入試日程			備 考	2011年度入試結果																								
				対象課程	出願 願時 区分	現浪 区分	成績 基準	特定条件(取得資格・活動実績等) ・求める学生像等	C T 教科 科目	面接・小論文・その他 *提出書類(志願票以外)	出願 期間	試 験 日	合格 発表	合否判定評価法、面 接・小論文の内容、 その他	出願者 数	合格者 数	競 争 率																					
●AO入試 東京海洋大学 ★海洋科学部入試課 ☎(03)5463-0510 〒108-8477 東京都港区港南4-5-7 要項：〒200円 テレメールで請求 ★海洋工学部越中島地区事務室入試係 ☎(03)5245-7315 〒135-8533 東京都江東区越中島2-1-6 要項：〒240円 テレメールで請求	海洋科学	<A>(一般) 海洋環境 海洋生物資源 食品生産科学 海洋政策文化	5 5 4 3	全				次の全条件。(1)大学の理念、教育の目標、アドミッションポリシー、教育研究上の目的及び各学科が求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者、(2)物理・化学・生物のうち2科目以上の履修者	C T 教科 科目	1次＝書類審査・課題論文(90分) 2次＝模擬講義・聴講論文(120分)・面接(個別) (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする (書類)志望理由書、調査書	8.1 ) 8.5	<1次> 8.24 <2次> 9.27	8.30  10.7	(注)面接では各学科で学ぶための適性・学習意欲・熱意・好奇心・問題意識・コミュニケーション能力などについて評価する (注)本学部卒業後、水産専攻科へ進学し、海技士免許取得を志望する者は身体検査基準に留意すること	52	4	13.0																					
		<B>(専門高校・総合学科) 海洋環境 海洋生物資源 食品生産科学 海洋政策文化	3(1) 2(1) 2(1) 1												水産	専	浪	×	次の全条件。(1)A一般に同じ、(2)履修条件を満たす者 (注)履修条件→次のいずれか。(1)物理・化学・生物のうち2科目以上、(2)理科総合AまたはB、物理・化学・生物のうち1科目の計2科目以上 (注)募集人員のカッコ内は水産教員養成課程の枠で内数	×	1次＝書類審査・課題論文(90分)・口頭試問 2次＝模擬講義・聴講論文(120分)・面接(個別) (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする (書類)志望理由書、調査書	8.19 ) 8.26	<1次> - <2次> 9.27	9.16  10.14	(注)海事システム工学科航海システムコース・海洋電子機械工学科機関システム工学コース卒業後、船舶職員を志望し、乗船実習科に進学する者は身体検査基準に留意すること	6	1	6.0										
		<A>(一般) 海事システム工 海洋電子機械工 流通情報工	7 7 3																							工業 情報 総合			大学の理念、教育の目標、アドミッションポリシー、教育研究上の目的及び各学科が求める学生像を理解し、本学への志望動機が明確である者 (注)総合学科は工業・情報に関する科目20単位以上の修得者 (注)ほかに帰国子女・中国引揚者等子女・社会人対象を実施する	×	1次＝書類審査 2次＝模擬授業・課題論文・面接。海事システム工学科はほかに課題学習能力試験(30分)を課す (注)1次では募集人員の3倍程度を合格とする (書類)志望理由・自己推薦書、健康診断書(海事システム工学科・海洋電子機械工学科)、調査書	8.19 ) 8.26	<1次> - <2次> 9.27	9.16  10.14	(注)海事システム工学科航海システムコース・海洋電子機械工学科機関システム工学コース卒業後、船舶職員を志望し、乗船実習科に進学する者は身体検査基準に留意すること	38	7	5.4
		<B>(専門高校・総合学科) 海事システム工 海洋電子機械工 流通情報工	2 2 1																																			
			10	3	3.3																																	
			3	2	1.5																																	
		10	3	3.3																																		
		6	1	6.0																																		